

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 4 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	前回に続き、介護計画の立案からモニタリングまでの一連の流れがフレキシブルに対応できていないことがある。	利用者の状態に変化があった際には早期に現状に即した計画へと変更していく。	カンファレンスの時だけでなく、日々の業務の中で利用者の状態と現状の介護計画が即したものであるかをチェックしていく。	12ヶ月
2	14	職員より「他の施設で何をやっているのか?」「自分たちと他施設を比較して、良い点や改善すべき点などを考えてみたい」という意見があった。	3ヶ月に一度は他施設見学を行い、他施設の良い取り組みを積極的に自施設に活かせるようにしていく。	年間研修計画に施設見学を落とし込む。また普段から他施設とのコミュニケーションを行い先方の負担にならない日取りを決める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。